

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 芦安小中学校

芦安っ子

【学校教育目標】

郷土を愛する心と夢を育み
未来を拓く人づくり

令和元年6月24日 NO.3 芦安小学校長

郷土を愛する心と夢を育む活動 ～ 自然体験活動を通して ～

芦安小中学校は、今年度も南アルプス市教育委員会から「南アルプス自然体験推進事業」の指定を受け、地域連携を柱としたふるさと教育（芦安郷育）に取り組んでいます。

身近にある豊かな自然と夜叉神や北岳をはじめとする南アルプスをフィールドとしたふるさと教育を芦安小中学校の特色ある教育の一つとして、小学校低学年から発達段階に合わせて取り組んでいます。

郷土を愛する心と夢を育むために、南アルプスの貴重な大自然をフィールドとした芦安でしか学ぶことのできないふるさと教育を行うことにより、たくましい体と豊かな心を育てほしいと願っています。

6月6日に森林学習会を行いました。

昨年度までは座学（芦安及び南アルプスの自然・歴史・文化等についての学習会）を行いました。今年度は、1～4年生は学校周辺の自然体験学習会、5・6年生と中学生は、瀬戸千段の滝の見学学習会を行いました。

協力隊 鈴木さんの説明を聞く1～4年生



瀬戸千段の滝の説明を聞く5・6年生



清水さんから芦安堰堤の説明を聞く

3・4年生は14日に夜叉神登山を行いました。

当初は7日に行く予定でしたが、雨予想でしたので1週間延期して14日に行いました。当日は天候に恵まれ、全員元気で楽しい登山を行うことができました。

講師は今年度も芦安ファンクラブの小林さんと富山さん、地域起こし協力隊の鈴木さん、集落支援員の加賀美さん、芦安支所の清水さんも参加してくださりました。

地域の皆様に支えられて自然体験活動ができますことに心より感謝申し上げますと共に、このような自然体験活動こそ地域と連携した小中一貫教育だと実感しております。

今後もよろしくお願いいたします。



夜叉神峠にて（6月14日）



今月下旬の28日・29日には、5・6年生が栗沢山登山を行うと共に長衛祭（伊那市主催の開山祭）に参加します。

昨年度の登山は、強風のために仙水峠までしか行けなかったもので、今年度は栗沢山の頂上まで行きたいと思い、ウォーキングの練習に日々励んでいます。